

愛知学院大学の学生の皆さん、並びに保護者の皆様へ

「新型コロナウイルス感染症対策緊急奨学金」の創設

新型コロナウイルス感染症拡大は、全世界に拡大し多くの感染者を出しております。対応できるワクチンや治療薬も未だに存在しないことから、終息への確実な見通しもいまだに立っていない状況であります。

本学では、新型コロナウイルス感染症が拡大する状況を踏まえ、苦渋の選択ではありましたが、学生の皆さまの安全確保を最優先に考え、4月6日の授業開始を4月20日に延期したうえで、対面での授業を取りやめ Web を利用した遠隔授業で開始することといたしました。こうした状況を踏まえ、学生の皆さんが安心して学問に専念できる環境を整えるため、Web を利用した遠隔授業の受講に必要な通信環境の整備として、一人当たり 10 万円を支給することを決定しました。

さらに、この新型コロナウイルス感染症拡大による経済活動の停滞は日増しにその深刻度を増しており、家計支持者の失業、収入減あるいは学生アルバイトの機会喪失等が、学生の修学に暗い影を落としています。

修学の継続が困難になった学生に対しては、従前から国の修学支援制度や学生支援機構などによる公的奨学金とは別に、愛知学院が独自に備える、「愛知学院大学応急奨学金」、「愛知学院大学開学 50 周年記念奨学金」などで支援をしてまいりましたが、この度の新型コロナウイルス感染症拡大に伴い「[新型コロナウイルス感染症対策緊急奨学金](#)」を新たに創設しました。この奨学金は一人あたり 20 万円の給付を行うものです。

本学といたしましては、学生の皆さんの実情に応じて、必要な支援をさしのべ、「すべての学生が一人も取り残されることなく、学問に芸術にスポーツに積極的に取り組むことができる」の精神に基づき、教育活動に努めてまいり所存です。本学教職員が一丸となり、そして学生の皆さま、保護者の皆さまと共に力を合わせ、愛知学院の建学の精神である「行学一体・報恩感謝」の精神をもってこの危機を乗り越えてまいりたく存じます。何とぞご理解、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

愛知学院大学

学長 引田 弘道